

# 自ら学び 豊かな心で たくましく生きる生徒



しただの郷学園  
下田中学校便り第10号  
令和3年1月25日発行



文責 校長 小林貴英

校舎3階から 粟ヶ岳 を望む 21日午前



氷点下5度を下回った朝でしたが、その後は気持ちのいい青空が広がった1日でした。  
年度末まで2か月余りです。晴れの日も雪の日も1日1日を大切にしていきたいです。



## 3年生の高校入試が始まっています

先週から県内私立高校の入試が始まりました。面接試験を受けた生徒の多くは、人生で初めての面接の経験であったため、校内練習のときからすでに緊張した様子でした。人は、心や体に適度なストレスがかかった時に成長します。高校入試は中学3年生がレベルアップする機会です。これまで蓄えてきた力の総仕上げを行い、これからの入試に万全の準備をしてほしいと思います。

**目標達成！**

1・2年生も(再)来年を見据えておきましょう。

3年生の書初め



## 来年度への準備 着々

### 生徒会組織づくり

本部役員や専門委員長の選出のための面接を実施しました。役職を希望した生徒たちは、事前準備として、目標とする生徒会や専門委員会をイメージし、具体的な活動を構想しました。また、自分がこれまで頑張ってきたことやこれからの意気込みを自己PRシートに記入しました。4月から生徒会をリードしていくという自覚が芽生えています。今後さらに頼もしい存在になってくれることを期待しているところです。

### 新入生入学説明会 (1/15金)

残念ながら、感染症拡大防止のため、6年生が下田中学校に来校して部活動体験することができませんでした。保護者の方に学校の説明をしました。

16(土)・17(日)に制服と体操着の採寸を終えました。6年生たちは、4月の中学校入学を心待ちにしていると思います。



## 下田中学校の感染症対策

一部を紹介します

職員玄関に非接触検温器を設置



体育館で遊ぶときも気をつけて

下田中勤務の2人のスクールアシスタントと1人のスクールサポートスタッフが毎日消毒



教室前廊下の窓は常時解放



給食時 会話は控えめに

感染症対策に気を緩めることができない毎日ですが、今の学校生活が維持できることを目指し、絶対に現状を悪化させないように、皆で取り組んでいきましょう。